

8 吹田市地域福祉計画に関わる事業の概要・平成18年度(2006年度)実績
及びその行政評価・市民評価

該当施策 56)住民参加による地域福祉計画の進行管理
58)市の関係部署間の連携・協力

各部署の既存計画や施策、事業がどのように展開されているのかを地域福祉を推進する視点で把握・検討し、地域福祉計画における具体的施策を項目ごとに進行管理を行っていく必要があることから、地域福祉計画に関わる事業の概要、平成18年度(2006年度)実績、及びその行政評価・市民評価を実施。

評価については、「その事業によって計画の各施策をどれだけ達成できたか」について市民(地域福祉計画推進委員会委員11名)、各事業の所管課がそれぞれ3段階で評価を行った。そして、評価を点数化し、平均値を取ることで客観的な評価とした。

●評価の基準

	市民評価	行政評価
A(3点)	十分達成している	事業を継続する
B(2点)	達成している	改善・工夫が必要
C(1点)	達成できていない	根本的な見直しが必要

●総合評価(平均点) 市民評価 2.1点 行政評価 2.7点

市民評価・行政評価	平成18年度 (2006年度)	平成19年度 (2007年度)	平成20年度 (2008年度)
関連する事業を所管する室課	40室課		
市民評価(平均点)	2.1点/3点	—	
行政評価(平均点)	2.7点/3点	—	

※詳しくは冊子「吹田市地域福祉計画に関わる事業の概要・平成18年度(2006年度)実績及びその行政評価・市民評価」を参照してください。